

高等教育活性化シリーズ 401 (通算 732 回)

2019 年 11 月 7 日 (木)

大学教育の多様化と質保証

教学マネジメントと内部質保証の具体化シナリオ

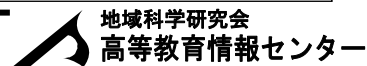
～ 「全学」の機関別評価と「学部」の分野別評価の統合とは ～

- ※ 日本学術会議の「分野別参照基準」/協働する知性/英国・EUの質保証/教学マネジメントへ
- ※ [J U A A] 第3期認証評価の特徴/内部質保証の実態/いかに有効に機能させるか/システム構築
- ※ [N I A D - Q E] 機関別認定とプログラム認定/教育の質の内部的保証は?/質保証の要点
- ※ [J I H E E] 第3期からの新評価システム/内部質保証とは/学修成果と内部質保証の評価基準
- ※ [J A Q U E] 2019年8月創設/機関別認証評価の特徴/3評価基準/徹底した情報公開を前提
- ※ [相山女学園大] 内部質保証の方針と運用の実際/各部門及び全学的な評価と統合/体制構築と運用

● 講師陣 ●

- 北原 和夫 氏 / (国) 東京工業大学 名誉教授 国際基督教大学 名誉教授
日本学術会議 「大学教育の分野別質保証委員会」委員
- 工藤 潤 氏 / (公財) 大学基準協会 事務局長
- 土屋 俊 氏 / (独) 大学改革支援・学位授与機構 研究開発部 特任教授
大学ポートレートセンター センター長
- 伊藤 敏弘 氏 / (公財) 日本高等教育評価機構 事務局長 評価研究部長
- 奥野 武俊 氏 / (一財) 大学教育質保証・評価センター 代表理事
- 後藤 宗理 氏 / 相山女学園大学 学長

2019 年 11 月 7 日 (木) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)



日 時 : 2019 年 11 月 7 日 (木) 10:00 ~ 16:40
会 場 : 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)
千代田区紀尾井町 3-27

アクセス : 東京メトロ有楽町線 「麹町駅」1 番出口より
徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷駅」
麹町口より徒歩 10 分

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

- 参加費 : A. ご一名 (資料代込) 42,000 円 (税込)
B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 43,000 円 (送料、税込)
C. 高等教育同人 (☆) 22,000 円 (税込)

- ※ メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。
- ※ なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。
- ※ 参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。
- ☆ 高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認願います。

申込方法 : 参加申込書に所要事項を記入のうえ、
FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法 : 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
三菱 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
郵便振替 00110-8-81660
口座名 < (株) 地域科学研究会 >
※ ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申 込 先 : 地域科学研究会・高等教育情報センター
東京都千代田区平河町 2-3-10 ライオンズ平河町 101
Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993 〒102-0093
E-mail : kkj@chiikikagaku-k.co.jp
HP : <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 401

教学マネジメントと内部質保証の具体化シナリオ

- (□に✓印を)
- 当日参加 □ メディア参加
- 当日払い □ 銀行振込
- 郵便振替 □ 領収書
- 必要書類 □ 請求書 □ 見積書

勤務先 _____

所在地 〒 _____

(請求書等記載の宛名) _____

連絡部課・担当者名 _____

TEL _____

FAX _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00	<p>□ 日本学術会議の「分野別参照基準」の目指す大学教育の在り方 ～教育の質保証と教学マネジメント～</p> <p style="text-align: right;">東京工業大学 北原 和夫</p> <p>1. 日本学術会議の「大学教育の分野別質保証のための参照基準」 (1) 参照基準の基本的な考え方 (2) 参照基準の概要 (3) 参照基準による「協働する知性」の涵養</p>
11:20	<p>2. 海外の質保証の取り組み (1) 英国の QAA(Quality Assurance Agency)の取り組み (2) EUにおける Tuning の取り組み (3) 総括：日本との比較</p> <p>3. 参照基準と教学マネジメント (1) 参照基準を用いた教学マネジメントの可能性 (2) 事例 (3) 未来の世界に向かう若者たちに何を託すのか (質疑応答)</p>
□ 認証評価機関における内部質保証基準と評価のポイント	
11:30	<p>A. [J U A A] 第3期認証評価の特質と内部質保証のあり方 ～ 内部質保証システムの機能的有効性を評価する ～</p> <p style="text-align: right;">大学基準協会 工藤 潤</p> <p>1. 第3期認証評価の特徴(第2期からの変更点) (1) 内部質保証システムの構築から機能的有効性の評価へ (2) 学習成果の重視</p>
12:10	<p>2. 大学基準協会が求める内部質保証 (1) 内部質保証と自己点検・評価の違い (2) 内部質保証をどう理解するか</p> <p>3. 内部質保証に対する評価(評価のポイント) (1) 内部質保証の評価に対する運用指針</p> <p>4. 2018年度(第3期1年目)の評価結果からみる内部質保証の実態 (1) 内部質保証の何が問題か (2) 大学基準協会の認証評価における学習成果の取扱い</p>
12:50	<p>5. 学習成果の可視化と評価のあり方 (1) 学習成果の可視化の現状 (2) 大学基準協会の認証評価における学習成果の取扱い</p> <p>6. 内部質保証システムをいかに機能させるか (1) 学生の学習成果を基軸とした内部質保証システムの構築 (2) 学習成果志向の教育の実質化 (質疑応答)</p>
12:10	<p>B. [N I A D - Q E] 大学機関別認証評価における内部質保証と分野別評価 ～教育の質の保証のための～ 大学改革支援・学位授与機構 土屋 俊</p> <p>1. 機関別適格(適合)認定とプログラム認定の齟齬 (1) 機関別評価の対象：「教育研究等状況」と「大学は…受けるものとする」 (2) 資格枠組みがない日本における学位に相応しい教育内容の質の保証 (3) 機関別評価の限界：共同教育課程の扱い (4) 「評価疲れ」</p>
12:50	<p>2. 本機構が実施する大学機関別認証評価における教育の質の評価：教育の質は内部的には保証できない？ (1) 3つのポリシーと学習成果：これらに基づく点検・評価は必要。しかし、、、 (2) 大学設置基準の過大な(?)要求：教育課程編成の体系性とその内容・水準 (3) 信頼できる第三者による評価結果の活用 (4) 学術会議参照基準の役割と「四十五時間の学修を必要とする内容」</p> <p>3. 教育の質を保証する仕組みとしての内部質保証 (1) 機関としての内部質保証のための責任体制 (2) 単位：質保証の単位・ポリシー策定の単位・教育活動の実態 (3) 手順の明文化：「決めればいいのか」「決まっていればいいのか」 (4) 「教育研究等状況」における「等」 (質疑応答)</p>
13:50	<p>C. [J I H E E] 内部質保証と評価のポイント ～学修成果の観点から～ 日本高等教育評価機構 伊藤 敏弘</p> <p>1. 第3期からの新評価システム 変更のポイント (1) 内部質保証を重視した評価 (2) 特色の明確化 (3) 他の質保証制度との連携 (4) 評価の効率化 (5) 優れた取り組みの積極的公表</p>
14:30	<p>2. 内部質保証とは(答申等から) (1) 学士課程教育の構築に向けて (2) 中長期的な大学教育の在り方に関する第二次報告 (3) 新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて (4) 認証評価制度の充実に向けて(審議まとめ) (5) 2040年に向けた高等教育のグランドデザイン</p> <p>3. 当機構における学修成果と内部質保証 (1) 当機構における学修成果と内部質保証の定義 (2) 学修成果と内部質保証の評価基準 (質疑応答) (3) 平成30年度新システムで実施した評価を振り返って</p>
14:30	<p>D. [J A Q U E] 機関別認証評価の特徴と評価のポイント ～ 2019年8月創設とその経緯/評価基準とプロセス～ 大学教育質保証・評価センター 奥野 武俊</p> <p>1. 評価センター設立の経緯と公立大学協会の問題意識 (1) 公立大学の制度的環境 (2) 評価制度と公立大学 (3) 地方独立行政法人法の定める評価と認証評価</p>
15:10	<p>2. 評価センターが行う認証評価の特徴 (1) 体系化された3つの評価基準 (2) 徹底した情報公開を前提とする簡潔な自己評価様式 (質疑応答) (3) 内部質保証を総合的に評価</p>
15:20	<p>□ [椋山女学園大] 内部質保証の方針と運用の実際 ～各部門及び全学的な組織体制と評価統合～ 椋山女学園大学 後藤 宗理</p> <p>1. 椋山女学園の教育理念「人間になろう」 (1) 椋山女学園大学の沿革 (2) 第2期認証評価における評価点と問題点 (3) 中期計画2014-2019の策定 (4) 改革アクションプランの実行と成果</p>
16:40	<p>2. いわゆる資格系学部と文系学部の将来計画 (1) 学生が自らの成長を実感できる大学づくり (2) 中長期計画2020-2030の策定 (3) 中期計画及びアクションプランへの具体化 (4) 「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)」との関連</p> <p>3. 第3期認証評価のための体制構築 (1) 第2期認証評価における仕組み (2) 第3期認証評価のための体制構築 (3) 2018年度自己点検評価結果から見えたこと (4) 2019年度自己点検評価報告書への反映と問題点 (質疑応答)</p>